

第3回 SDGs研究会

2020年9月24日(木) 14:00~17:30

会場

オンライン開催
(TKPガーデンシティPREMIUM札幌大通より配信)

定員

なし

参加費

無料

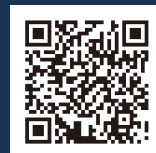
申込期間

2020年8月20日(木)~2020年9月22日(火)

●下記サイトからwebフォームを通じてお申込ください。

<https://www.sapporo.coop/corporate/content/?id=554>

コープさっぽろ公式サイト → 「お取引先の皆様へ」 → 「北海道SDGs推進プラットフォーム」



プログラム



基調講演: **藤野 純一氏** 公益財団法人地球環境戦略研究機関 (IGES) 上席研究員
都市タスクフォースプログラムディレクター

テーマ「**新型コロナウイルス感染症(COVID-19)と気候変動、そしてSDGs**」

東京大学大学院工学系研究科修了、博士(工学)。
博士課程(電気工学)では2100年を見通した世界エネルギーシステム分析に従事(SDG7)。2000年国立環境研究所入所。「2050年低炭素社会シナリオ研究」の幹事を務め、CO2削減に関する政府の委員会に参画(SDG13)。2010年秋からは環境未来都市の委員として自治体を支援(SDG11)。現在はアジアの国や都市の

脱炭素化・SDGs実施に関与(SDG17)し、Voluntary Local Reviewsを推進。2019年4月からIGESに移籍。気候変動のCOPにはCOP11から継続して出席。SDGsの世界大会の国連ハイレベル政治フォーラムには2018年から参加。主著書に「低炭素社会に向けた12の方策」、「みんなの未来とエネルギー」等。

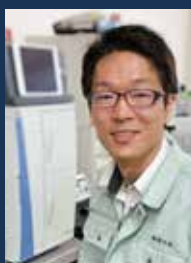


事例・研究報告: **品田 晃良氏** 地方独立行政法人北海道立総合研究機構水産研究本部
中央水産試験場資源管理部海洋環境グループ 主査

テーマ「**北海道のさかなと気候変動**」

北海道大学大学院水産科学研究科修了、博士(水産学)、
技術士(水産部門)。2001年度より北海道立網走水産試験場の研究職員を務め、現在、北海道立総合研究機構水産研究本部中央水産試験場の資源管理部海洋環境

グループ主査。主に水産生物と海洋環境に関する研究を行っている。2019年より「水温上昇などの気候変動が北海道周辺海域の水産業に与える影響の予測」に取り組んでいる。



事例・研究報告: **中村 信哉氏** 北海道漁業協同組合連合会環境部
北海道漁業環境保全対策本部 次長

テーマ「**北海道の漁場環境保全 ~ ぎょれんの取り組み**」

北海道大学大学院工学研究科修了。技術士(建設部門)/
環境計量士(濃度関係)。川崎重工業株式会社勤務を経て、2005年よりぎょれんに入会。水質の専門家として全道のさけ・ます増殖河川を中心とした漁場環境の保全に取り組ん

でいる。工場や事業場排水、酪農排水問題のみならず、近年では有害生物や油流出、再生可能エネルギー問題など多岐にわたる課題に対応している。また、漁協女性部が実施する「お魚殖やす植樹運動」にも長く携わり、支援を続けている。

問合せ

北海道SDGs推進プラットフォーム事務局
(生活協同組合コープさっぽろ 組織本部)
csap.sdgs@todock.coop / 011-671-6620